

ホソバミツモンケンモン

Cymatophoropsis unca

兵庫県：要調査

環境省：

種の概要

開張30～32mm程度。前翅は黒褐色地に淡褐色の斑紋を3つ備える。後翅は淡褐色。幼虫はキビノクロウメモドキを食べる。成虫は6月～8月に出現する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

佐用町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○



特記事項

新規追加種

全国的にみて局地的な分布をし、岡山、広島、島根、高知、宮崎の各県でもRDBに掲載されている。県内で産地が見つかったため新規追加種とした。現状では、産地が1箇所のみで調査が必要。食餌植物はキビノクロウメモドキ。急峻な崖がある環境で採集されている。

保護上の留意点